



HPLCカラム インタクト

水系・非水系両モード対応シリカ系SECカラム

全多孔性シリカ基材
粒子径 3 μ m
細孔径 30nm
固定相 ジオール基
pH 1-8
対象分子量 < 1MDa

イントラダ

Intrada SEC

揮発性移動相によるサイズ排除クロマトグラフィー

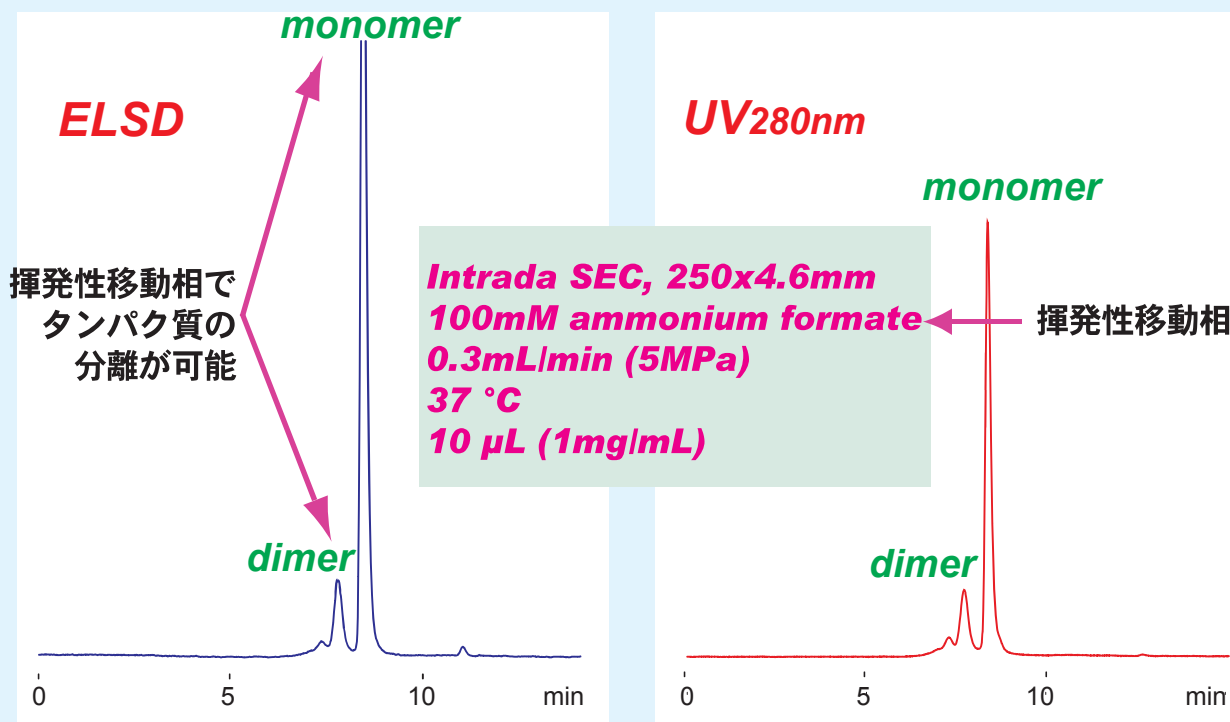
タンパク質などの親水性高分子(GFC)対応
ポリスチレンなどの合成高分子(GPC)対応
揮発性移動相対応
ワイドpHレンジ



従来のようなNaCl添加不要のSEC

BSA (Bovine Serum Albumin)

Monomer 66 kDa
Dimer 132 kDa



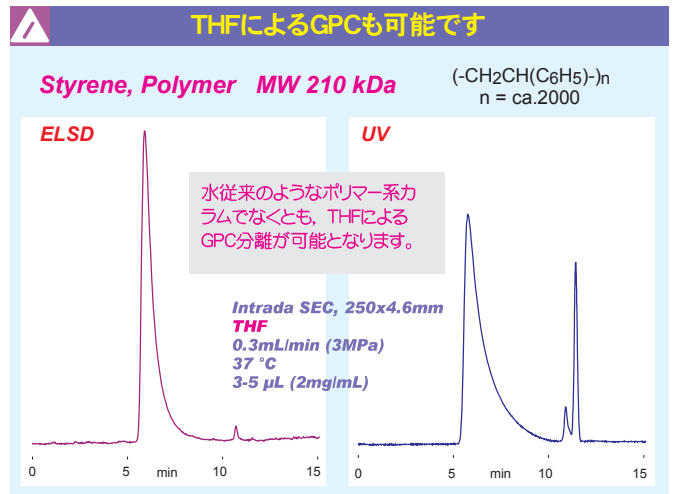
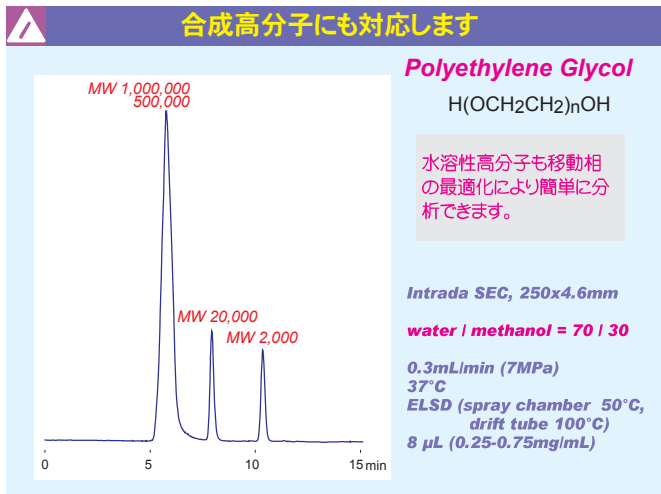
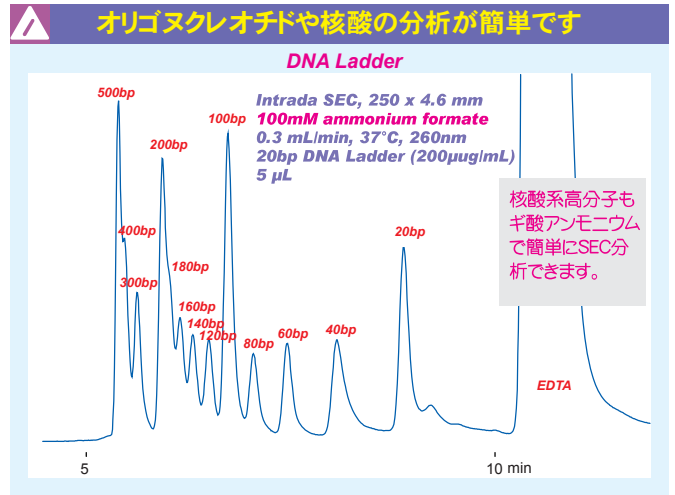
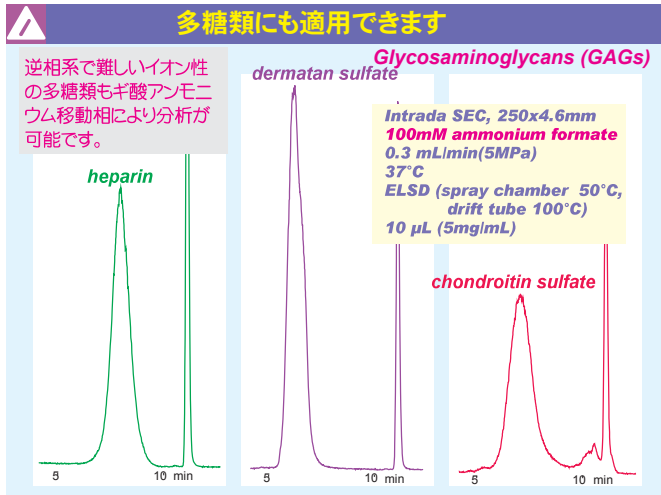
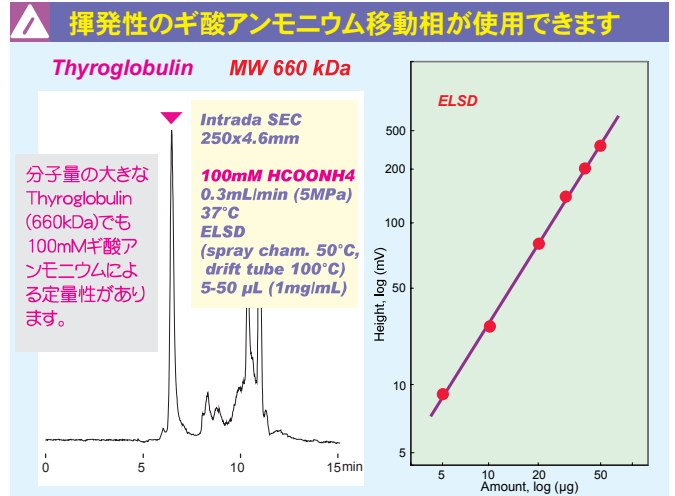
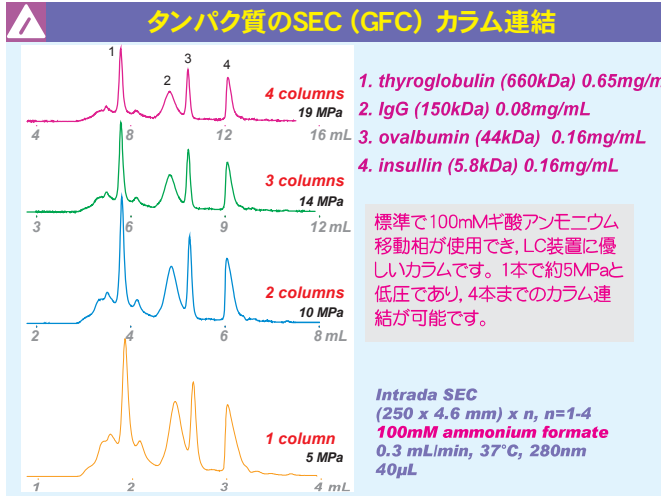
従来一般的なサイズ排除(SEC)カラムには以下のような難点がありました。

- ジオール基を有するシリカ系SECカラムは、100mM高濃度リン酸緩衝液 + 300mM NaCl のように、LCシステムにとって過酷な移動相を必要としてきました。
- 有機ポリマー基材によるGPCモードでは、充てん剤の膨潤収縮のため、移動相置換が困難な場合があります。

Intrada SECカラムは、全多孔性シリカゲル基材表面に対して新たなジオール基の化学修飾方法を開発することによって、従来カラムの難点を克服することに成功しました。シリカ系充てん剤の機械的強度とポリマー系充てん剤の化学的耐久性を兼ね備えた次世代のSECカラムです。

タンパク質・多糖類・核酸などの親水性生体高分子はもちろんのこと、ポリスチレンなどの非水系SECにも対応した汎用性があります。さらに、100mMギ酸アンモニウムなどの揮発性移動相を標準的に使用できることから、従来のようなUV検出だけでなく蒸発光散乱検出器(ELSD)や質量分析計(MS)による新しい分析法にも対応します。

Intrada SECカラムは、従来のシリカ系カラムとは異なり、揮発性移動相を標準で使用することができます。UV検出、ELSD、MS検出など従来困難であった検出器によるSECモードが可能となりました。さらに、タンパク質だけでなく多糖類、オリゴ核酸のような生体高分子から、ポリスチレンのようなGPCモードまで幅広く対応します。



取扱店